

安全データシート

改訂日: 2022年8月30日

1. 製品及び会社情報 化学品の名称 推奨用途 会社名 住所 電話番号	ふっ化水素カリウム 試験研究用 米山薬品工業株式会社 大阪市中央区道修町2丁目3番11号 (06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島) CB1872
整理番号	CB1872
2. 危険有害性の要約 GHS分類 健康に対する有害性	急性毒性(経口): 区分3 皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分1A 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分1 特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分1(呼吸器) 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分1(骨、歯、腎臓)
ラベル要素 絵表示又はシンボル	
注意喚起語 危険有害性情報	危険 重篤な皮膚の葉傷・眼の損傷 重篤な眼の損傷 飲み込むと有毒 呼吸器の障害 長期又は反復暴露による骨、歯、腎臓の障害
注意書き	【安全対策】 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 【応急措置】 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚(または毛)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 飲み込んだ場合、皮膚に付着した場合、吸入した場合、眼に入った場合は直ちに医師に連絡すること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。 【保管】 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。
3. 組成、成分情報 化学物質・混合物の区別 化学名 別名 化学式 化学物質を特定できる一般的な番号 含有量 官報公示整理番号(化審法、安衛法) その他	化学物質 ふっ化水素カリウム 重ふっ化カリウム、酸性ふっ化カリウム KHF_2 CAS RN: 7789-29-9 97%以上(代表値: 100%) (1)-322 / 公表 HSコード: 2826.19
4. 応急措置 吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。 直ちに、医師の診断/手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	付着した衣服、靴、靴下等を脱がし、隔離しておく。 付着した身体の部分を水で洗う。続いて包帯で包む。 直ちに、医師の診断/手当てを受ける。
眼に入った場合	15分間、水で洗う。 まぶたを指で掀げる。 眼をあらゆる方向に動かす。 直ちに、医師の診断/手当てを受ける。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。無理に吐かせない 直ちに、医師の診断/手当てを受ける。

5. 火災時の措置 適切な消火剤	<p>燃焼性はない。周辺の状況や火災の状況に応じて適切な消火剤を使用する。</p> <p>火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。</p> <p>火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する。</p> <p>危険でなければ火災区域から容器を移動する。</p> <p>移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。</p> <p>火災によって有毒なガスを発生するので、風上から消火する。</p> <p>容器内に水を入れてはならない。</p> <p>適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。</p>
6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	<p>全ての着火源を取り除く。</p> <p>直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。</p> <p>関係者以外の立入りを禁止する。</p> <p>密閉された場所に立入る前に換気する。</p> <p>作業の際には適切な保護具を着用し風上から作業して風下の人を退避させる。</p> <p>河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。</p> <p>漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。</p> <p>水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。</p> <p>プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。</p> <p>有毒な水溶液は、乾燥した土等で覆い、密閉容器に回収する。</p>
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い 技術的対策(局所排気、全体換気等)	<p>目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護用具を着用する。</p> <p>取扱いについては、できるだけ密閉化を行うか、局所排気装置を使用する。</p> <p>粉塵の吸入を避ける。</p> <p>眼、皮膚、衣服との接触を避ける。</p> <p>長時間または反復の暴露を避ける。</p> <p>酸との接触を避ける。</p> <p>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。</p> <p>取り扱い後はよく手を洗う。</p>
安全取扱注意事項	<p>眼、皮膚、衣服との接触を避ける。</p> <p>長時間または反復の暴露を避ける。</p>
接触回避 衛生対策	<p>酸との接触を避ける。</p> <p>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。</p> <p>取り扱い後はよく手を洗う。</p>
保管 安全な保管条件	<p>容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管する。</p> <p>酸と一緒に保管しない。</p> <p>ポリプロピレン, ポリエチレン (ガラス不可)</p>
容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置 許容濃度 管理濃度 日本産業衛生学会 ACGIH 設備対策	<p>未設定</p> <p>未設定</p> <p>TLV-TWA 2.5mg/m³ (Fとして)</p> <p>貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。</p> <p>貯蔵ないし作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置する。</p>
保護具 呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	<p>呼吸用保護具</p> <p>保護手袋</p> <p>安全ゴーグル</p> <p>保護衣, 顔面シールド</p>
9. 物理的及び化学的性質 物理状態 色 臭い 融点/凝固点 沸点又は初留点及び沸点範囲 燃焼性 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 引火点 自然発火温度 分解温度 pH 動粘性率(粘度) 溶解度 n-オクタノール/水分分配係数 蒸気圧 密度及び/又は相対密度 相対ガス密度 蒸発速度(酢酸ブチル=1)	<p>吸湿性の結晶～粉末。</p> <p>無色</p> <p>弱い酸臭</p> <p>238.7°C</p> <p>該当情報なし</p> <p>不燃性</p> <p>不燃性</p> <p>不燃性</p> <p>不燃性</p> <p>約225°C</p> <p>該当情報なし</p> <p>該当情報なし</p> <p>水に易溶(41g/100ml水, 21°C)、エタノールに不溶。</p> <p>該当情報なし</p> <p>該当情報なし</p> <p>2.37</p> <p>該当情報なし</p> <p>該当情報なし</p>
10. 安定性及び反応性 反応性、化学的安定性 危険有害反応可能性	<p>通常の取り扱いでは安定。</p> <p>高温の表面または裸火が作用すると、猛毒のふっ化水素を分離しながら分解する。</p>

<p>避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物</p>	<p>酸または酸を含む蒸気と接触すると、猛毒のふっ化水素を生じながら反応する。 水で希釈した場合でも、水と腐食性の混合液が生ずる。 金属酸化物を溶かす。 ガラス、ガラス類似物質および大部分の金属を激しく腐食する。 日光、熱、湿気 酸 高温で分解してふっ化水素とふっ化カリウムに分解する。</p>
<p>11. 有害性情報 急性毒性</p> <p>皮膚腐食性及び皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 呼吸器感受性又は皮膚感受性</p> <p>生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回暴露)</p> <p>特定標的臓器毒性(反復暴露)</p> <p>誤えん有害性</p>	<p>経口: モルモット LD₅₀ 150mg/kg 皮下: モルモット LD₅₀ 250mg/kg/H 吸入: 該当情報なし (粉塵) 皮膚を強く刺激し、ただれさせる。 眼を強く刺激し、ただれさせる。 呼吸器: 該当情報なし 皮膚: 該当情報なし 該当情報なし 該当情報なし 該当情報なし 気道、肺を強く刺激し、ただれさせる。また肺水腫を起こさせる。 鼻と咽頭の粘膜の炎症。該当身体部位に激痛。刺激性咳、吐き気、頭痛、呼吸困難、意識喪失。 ヒトの影響として慢性的なフッ素化合物のばく露では歯、骨、腎臓に影響が認められている。汎骨硬化症、靭帯の石灰化や歯の斑点。 該当情報なし</p>
<p>12. 環境影響情報 生態毒性</p> <p>残留性・分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性</p>	<p>短期: 該当情報なし (急性) 長期: 該当情報なし (慢性) 該当情報なし 該当情報なし 該当情報なし 当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。</p>
<p>13. 廃棄上の注意 残余廃棄物</p> <p>汚染容器及び包装</p>	<p>廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。</p>
<p>14. 輸送上の注意 国連番号</p> <p>品名(国連輸送名)</p> <p>国連分類</p> <p>副次危険性</p> <p>容器等級</p> <p>輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策</p> <p>国内規制がある場合の規制情報</p> <p>陸上輸送</p> <p>海上輸送</p> <p>航空輸送</p> <p>応急措置指針番号</p>	<p>1811 POTASSIUM HYDROGEN DIFLUORIDE SOLID 8 6.1 II 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 重量物を上積みしない。 消防法の規定に従う。 船舶安全法の規定に従う。 航空法の規定に従う。 154</p>
<p>15. 適用法令 化学物質管理促進法(PRTR法)</p> <p>毒物及び劇物取締法</p> <p>消防法</p> <p>労働安全衛生法</p> <p>大気汚染防止法</p> <p>水質汚濁防止法</p> <p>土壌汚染対策法</p> <p>船舶安全法</p> <p>航空法</p> <p>港則法</p>	<p>第1種指定化学物質 毒物及び劇物に該当しない。 危険物に該当しない。 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[弗素及びその水溶性無機化合物] 危険性又は有害性を調査すべき物[弗素及びその水溶性無機化合物] 有害大気汚染物質 有害物質 第2種特定有害物質 腐食性物質 腐食性物質 腐食性物質</p>

16. その他の情報
参考文献

NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)
職場のあんぜんサイト(厚労省HP)
NITE-GHS分類結果(製品評価技術基盤機構HP)
The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II
化学大辞典(共立出版)
化学品安全管理データブック(化学工業日報社)
公害と毒・危険物 無機編(三共出版)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。